

いちき串木野市立串木野中学校

「チーム串中」



3月号

令和8年3月23日(月)

串木野中学校 「閉校にあたり ～感謝～」

校長 真茅 孝洋

3年生が卒業し、今日で10日ほど経ちました。1, 2年生も次の学年へ向けての準備を着々と進めているところかと思えます。

3月は、皆さんにとって大きな節目の月ともいえるでしょう。

「竹にはフシがある。そのフシがあるからこそ、竹は雪にも負けない強さを持つのだ」というのは、HONDAの創業者、本田宗一郎の言葉です。ここでいうフシとは、人生における困難や苦勞のこと。人も、その困難があるから強くなれるという意味です。

今皆さんの前にあるのは、学年の節目であって困難や苦勞と言われてもピンとこないかもしれませんが、今まで慣れ親しんできた環境から、学年が変わり新たな環境へと進んでいくわけですから、そこには何かしらの困難や苦勞があるはず。しかし、その困難は、皆さんを強くしていくために必要な困難なのです。春休みは、そのための大切な準備期間だという自覚を持ち、過ごしてほしいものです。

さて、この3月が皆さんにとっての大切な節目の月であると同時に、本校全体でも大切な節目を迎えようとしています。これまでも繰り返し伝えてきましたが、本校はその79年の長い歴史に一旦幕を閉じ、4月から新制串木野中学校としてスタートします。

この間、今年度卒業の107名を含めると22,136名の方々がこの学び舎を巣立ち、各方面で活躍していらっしゃいます。

ここで今一度、本校の歴史について振り返ってみます。

串木野中学校は、昭和25年5月旧串木野国民学校の戦火で焼け残った校舎を小、中学校で使用することにして、串木野町立第一中学校と名付け、16学級に編成され開校しました。その後、昭和24年4月に串木野町立串木野中学校と改称され、翌年の昭和25年4月に市制施行に伴い串木野市立串木野中学校と改称されて以来、今日に至っています。昭和40年代、あなた方のお父さん・お母さん方が生まれる前頃には、生徒数が千数百名に達し、マンモス校となりました。昭和45年に串木野西中学校が新設分離され、この場所に新校舎が建設され、その年の12月に職員室や教室が移転し、本格的に学校の運用が開始されました。

本校に赴任して早いもので1年、今年1年さまざまな場面での皆さんの活躍を見守ってきました。生徒会活動では、会長を中心に生徒会役員が活発に活動し、生徒全員で目標に向けて取り組む姿に頼もしさを感じ、体育大会では、保体部長のリーダーシップのもと、生徒一体となって応援団の演舞や生徒の躍動する姿が見られました。合唱コンクールでは、質の高い演奏を目指し、妥協を許さず、どの学級も頂点を目指して練習に取り組みました。その甲斐があり、聴衆に音楽の素晴らしさと感動を与えることができました。また、校内駅伝大会では、一本のタスキを最後まであきらめずに繋ぐ姿に感銘を受けました。私はわずか1年間ではありましたが、そんな皆さんの輝く姿を見ることができ、串木野中学校の伝統を、これからもこれまでと変わらず繋げていけると確信しています。それを支えてこられた歴代の卒業生や保護者・地域の方々、諸先輩方の努力の賜であり感謝しかありません。

そんな先輩方に対して、皆さんができる恩返しは、これまでの伝統を継承しつつ、時代に応じた新たな1ページを付け加え、関係する全ての方々を誇りに思える新制串木野中学校を創っていくことではないかと思えます。これまでの皆さんの活動を見てきて、皆さんならできると確信しています。

保護者・地域の皆様、本年度もさまざまなご支援、ご協力をありがとうございました。冒頭にも述べましたとおり、本校は大きな節目の年を迎えようとしています。これまでの子供たちの成果も皆様のご協力あってのことと感謝しております。来年度もより一層の成果があげられるよう教職員一丸となって努力して参ります。引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

4中合同学習会

学校再編に向けて4中合同学習会を、2年生(163名)は3月4日(水)、1年生(151名)は3月5日(木)に行いました。
令和8年度から、旧串木野市の4中は統合されて、新しい串木野中学校として開校します。目的は、統合するにあたり、教育環境を把握するとともに、生徒間の交流を図り、4月からの新制串木野中学校の学校生活に備えるためです。

羽島中、生冠中、串木野西中は、給食後、バスで串木野中学校へ移動し体育館へ集合しました。全体でのあいさつと日程説明後4グループにわかれて、5校時は、体育(2年はドッチボール、1年は長縄跳び)と音楽(校歌と市民歌)、6校時は、4校の先生が1グループずつ45分間、体験授業を受け、楽しく交流を行うことができました。



第79回卒業式

春の暖かい日差しの中、第79回卒業式を、3月11日(水)に、市長部局、教育委員会、PTA会長をはじめ、多数の来賓のご臨席を賜り、挙行了しました。会場の収容人数の関係で生徒会執行部18名のみでの参加でした。前日の卒業式予行は全校生徒全員そろって予行を行い、卒業生と在校生との学校全体でのお別れの場となりました。

卒業証書授与では、舞台上に登壇した卒業生を担当の先生が卒業生一人一人を呼名し、はっきりした返事をして、卒業生107名は、校長から卒業証書を授与されました。

卒業式終了後、卒業生はステージに並んで、合唱曲「遙か」を卒業生で合唱しました。

今後の進路はそれぞれですが、串木野中学校最後の卒業生として誇りを持ち、自分で選んだ道で活躍することを願っています。



1年平和学習発表会

3月3日(火)に知覧特攻平和会館の見学をしました。知覧特攻平和会館で学んだこと、訪問までに戦争について学んだことや考えたことをタブレットで一人一人まもめました。

まとめたものを中心に、3月14日(土)と3月16日(月)に、各学級で発表会をしました。まとめた内容は、2年生の修学旅行の平和学習へいかしていきます。



2年学年レクリエーション

3月14日(土)に2年生は、学年レクリエーションを行いました。レクリエーションのねらいは、統合後のクラスマッチ実施に向けて、保体部を中心に、計画、準備、運営等の活動を行わせることによって主体的に取り組み生徒会を育成することと事前のチーム分けや練習、実施などの学級主体の活動を通して、学級の輪を深めるとともに、学年の親睦をさらに深めるために行いました。種目は、バレーボールとバスケットボールを行いました。男女別チーム、男女混合チームを試合の中に入れてながら、競技をしました。



串木野中学校を語る会

PTA 58名が参加し、教育長のご臨席のもと、3月20日(金)に串木野中学校を語る会を開催しました。串木野中学校は、3月31日に79年の歴史を一旦閉じます。市長より閉校に向け式辞(教育長代読)を賜り、79年間の伝統と歴史について感謝を込めながら歓談をしました。



生徒の活躍の足跡

第2回ジュニア夢プラン県小学生・卓球大会

- C級女子シングルス優勝
- C級女子シングルス第2位
- D級男子シングルス第2位
- C級男子シングルス第3位
- D級男子シングルス第3位

日置地区中学校春季ソフトテニス大会

- 2年男子団体準優勝
- 1年男子団体優勝
- 2年女子団体準優勝
- 2年男子個人優勝
- 1年男子個人準優勝
- 2年女子個人準優勝

第53回鹿児島市長杯県ソフトテニス大会 中学男子個人第3位

実用英語技能検定 準2級

- 3級
- 4級
- 5級

日本漢字能力検定 準2級

- 3級
- 4級

剣道審査 二段 初段

4月学校行事予定

日	曜	行事
1	水	開校準備、新年度準備 定時退校日
2	木	PTA 三役会
3	金	
4	土	週休日
5	日	週休日
6	月	
7	火	
8	水	開校式、始業式 2・3年写真撮影 教科書配布、学年部会 PTA 総務・学年委員会
9	木	入学式準備(午前)午前第1回入学式(午後)
10	金	1年写真撮影、教科書配布 知能検査(1・3年) 学校オリエンテーション・安全指導 学級PTA、PTA新旧役員全体会
11	土	週休日
12	日	週休日
13	月	いじめ問題を考える週間(~19日) 標準学力検査、避難訓練 耳鼻科検診(3年, 1年1・2組)
14	火	標準学力検査 生徒会入会式
15	水	身体計測 定時退校日
16	木	いじめについて考える道徳授業 眼科検診(2年, 1年1・2組)
17	金	3年総合(オリエンテーション) 眼科検診(3年, 1年3・4組)
18	土	週休日
19	日	週休日
20	月	耳鼻科検診(2年, 1年3・4組)
21	火	全校集会 3年総合(職場体験に向けて)
22	水	定時退校日
23	木	全国学力・学習状況調査(国、数、理、生徒質問紙) 腎臓検診一次検査回収日
24	金	腎臓検診一次検査回収日 3年総合(職場体験に向けて)
25	土	週休日
26	日	週休日
27	月	心臓検診(1年, 11時~) 職員研修
28	火	学年集会 2年スポーツテスト
29	水	昭和の日
30	金	学級・学校専門部会 3年スポーツテスト 内科検診(1年, 2年1・2組)



串木野中
「ソテツ」
チャラクター



串木野中ブログ

串木野中学校の部屋